

機密文書リサイクルの収益の一部でエイムingへFMラジオを贈呈

2017年4月1日(土)、ふくふくプラザ(福岡市中央区)にて、バリアフリーシアターエイムing(えいみんぐ)へのFMラジオ贈呈式を行いました。

寄贈数は昨年と同じく10台、寄贈の合計は20台となりました。FMラジオは、バリアフリー上映会で音声ガイドを視覚障がい者の方々が聴くために使用しています。「現在、バリアフリー上映会を開催する際は、他のグループからFMラジオを借りて不足分を補っている。ラジオを借りる際の送料も馬鹿にならない。それが削減できるため非常にありがたい。」と、エイムing代表の川崎さん。弊社は、今後も引き続きエイムingと協力し、誰もが楽しめるバリアフリー映画の普及に努めていきたいと考えております。



贈呈式の写真(エイムingの皆さんと弊社社長 高野:左から3人目)

「第42回 KBC ラジオ・チャリティ・ミュージックソンの不自由な方のためのバリアフリー映画上映会」を開催

2016年12月23日(金・祝)、KBCシネマ1・2(中央区那の津)にて「目の不自由な方のためのバリアフリー映画上映会」を開催しました。視覚障がい者22名、介助者21名、健常者34名、計77名が来場されました。バリアフリー映画とは、視覚や聴覚に障がいのある方々のために、会場内でFMラジオを使用した音声ガイド(副音声)と画面に日本語字幕の解説を加えた映画のことです。この上映会は、KBC ラジオ・チャリティ・ミュージックソンで皆様からいただいた募金「通りゃんせ基金」の一部を運営費用に充て、目の不自由な方でも映画を楽しめるようにと2014年度より開催しており、弊社が運営主管を行っています。

本上映会では、今回も昨年と同様に、本上映会に向けて音声ガイドの制作をボランティア団体「バリアフリーシアターエイムing」様に委託しました。

制作期間はおよそ3ヶ月。制作した音声ガイドは今後全国のバリアフリー上映会で使用可能となります。

映画を見た視覚障がい者の方からは、「楽しかった」との感想を多数いただいた他、「難しそうな映画だったので予習をして見に来た。音声ガイドが非常によく出来ていた。」との声もいただきました。

次回の上映映画は未定ですが、今年も2017年12月23日(土)に開催する予定です。内容が決まり次第お知らせいたしますので、是非会場に足をお運びいただき、バリアフリー映画をご体験ください。



受付にてFMラジオを貸し出し。健常者も体験可。



オープニングセレモニーでの、奥田アナによるエイムing代表川崎寛子さんへのインタビュー。



上映映画『岸辺の旅』